

定例会議の開催結果

- 第1 日時
令和7年11月6日（木）午前10時00分～午前11時00分
- 第2 出席者
- 1 公安委員会側
竹山委員長、細江委員、岸田委員
 - 2 県警察側
本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、首席監察官
情報通信部長、総務課長
- 第3 議事の概要
- 1 報告事項
 - (1) 令和7年度近畿管区内優秀警察職員表彰について
首席監察官から、令和7年度近畿管区内優秀警察職員表彰について報告があった。
 - (2) 令和7年秋の叙勲及び第45回危険業務従事者叙勲の決定等について
首席監察官から、令和7年秋の叙勲及び第45回危険業務従事者叙勲の決定等について報告があった。
 - (3) こども食堂へのサツマイモ寄贈式の開催について
生活安全部長から、こども食堂へのサツマイモ寄贈式の開催について報告があった。
 - (4) JAFによる「信号機のない横断歩道における実態調査」結果について
交通部長から、JAFによる「信号機のない横断歩道における実態調査」結果について報告があった。
 - (5) グリーンスローモビリティ実証事業の実施について
交通部長から、グリーンスローモビリティ実証事業の実施について報告があった。
 - (6) 令和7年10月中の警護結果について
警備部長から、令和7年10月中の警護結果について報告があった。

各部長の報告後、竹山委員長から、

JAFによる「信号機のない横断歩道における実態調査」結果について報告がありました。本県では信号機のない横断歩道での停止率は年々上昇しているとの結果でした。これまでの取組の成果の現れであると思いますので、引き続き、各種の取組を実施していただきたいと思います。

また、商業施設の駐車場内での交通事故も多いということです。これまでも商業施設の駐車場内での交通事故防止のための取組をしていただいているところですが、商業施設の管理者等との更なる連携や、交通事故に関する情報の共有をしていただくよう、よろしくお願いいたします。

旨の発言があった。

細江委員から、

グリーンスローモビリティ実証事業の実施について報告がありました。この実証事業により、周辺の交通に与える影響にも注視していただきたいと思います。

旨の発言があった。

岸田委員から、

こども食堂へのサツマイモ寄贈式の開催について報告がありました。少年の自己肯定感を高めることに繋がるだけでなく、これに参加したボランティアの大学生からも少年の見方が変わったとの声上がるなど、少年と社会との相互理解も深まることとなる活動ですので、今後も実施していただきたいと思います。

また、以前に報告のあった、特殊詐欺被害防止施策として行っている和歌山バスの車体を活用したラッピングバスを先日、和歌山市内で見ました。デザイン等、よく目を引くように工夫されており、良い取組であると感じました。

旨の発言があった。

2 決裁事項・専決処理事項等報告

(1) 散弾銃の所持許可更新申請に関する不更新について

散弾銃の所持許可更新申請に関する不更新について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。

(2) 審査請求人に対する審理経過調書及び裁決書の送付について

審査請求人に対する審理経過調書及び裁決書の送付について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。

(3) 運転免許の行政処分について

運転免許の行政処分について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。